

2023 年 9 月 4 日

まったく新しい BMW iDrive が Neue Klasse に登場

新しいディスプレイとオペレーティング・システムが 2025 年以降に Neue Klasse に搭載 予定

BMW Panoramic Vision が BMW のドライバー重視の姿勢をさらに押し進める 同乗者全員のためのユーザー体験

ミュンヘン発：新しい BMW iDrive が誕生する。BMW グループはディスプレイと操作のコンセプトを次世代の車両に導入し、ドライバーと車両とをまったく新しい直感的な対話でつなぐという仕組みを実現させる。この仕組みの次の大きな進歩として、2025 年以降に Neue Klasse（ノイエ・クラッセ）への搭載を予定している。この次世代 BMW iDrive は車両をデジタル体験空間へと変貌させる。BMW Panoramic Vision、新型マルチファンクション・ステアリング・ホイール、新型センター・ディスプレイ、新型 BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイ、これらをディスプレイと操作系の中心的要素とし、すべてのモデルの Neue Klasse において BMW の真髄であるユーザー体験に新たな解釈がもたらされる。

新しいテクノロジーによる BMW iDrive の論理的な進歩

今度の技術的飛躍は、タッチ操作と高度な音声対話を中心に、BMW らしいモダンなインテリア・デザインを実現する。Neue Klasse の BMW iDrive は、4 つの中心的な要素によって特徴付けられる。新しい BMW Panoramic Vision は、BMW の真髄であるドライバー重視の姿勢に新たな解釈をもたらし、同乗者全員のためのコンテンツを提供する。BMW Panoramic Vision は、まったく新しいヘッドアップ・ディスプレイ技術に基づき、フロントガラスの全幅にわたりドライバーの最適な高さに情報を投影する。BMW Panoramic Vision は、アクティブな運転状況に対応する新しい BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイによって補完され、運転支援や交通誘導などの必要な情報をドライバーの視線の先に 3D アニメーションとして高精度に表示する。新しいマルチファンクション・ステアリング・ホイールでは、「視線は路上に、手はハンドルに。」という原則に従って BMW Panoramic Vision と BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイの表示内容を個別に制御できる。ステアリング・ホイールのボタンによる操作は便利で正確であり、この操作はアクティブな触覚フィードバックとマルチレイヤー・テクノロジーによってさらに強化される。Neue Klasse の BMW iDrive は、BMW らしいスタイルと直感的なタッチ機能を備えた新しいセンター・ディスプレイを中心に置く。新しいセンター・ディスプレイのマトリクス・バックライト・テクノロジーは、特定の光条件に限られることなく、ディスプレイの高解像度、鮮やかな色彩、強いコントラストを保証する。

今後の BMW iDrive には、2023 年に導入された QuickSelect コンセプトが引き続き搭載される予定である。Neue Klasse のシステムは、高度に統合されたソフトウェア・アーキテクチャに基づき、次世代の BMW オペレーティング・システムを採用している。BMW クラウドによる車両のスマート・コネクティビティと顧客のデジタル・エコシステムが、没入感のあるユーザー体験を作り出し、人とクルマの対話を新しい次元へと導き、Neue Klasse の車両をデジタル体験スペースへと変貌させる。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>